

叡智

寢屋鉢かづき学園
寢屋川市立第十中学校



学校だより 第197号 令和2(2020)年4月9日(木)発行



新型コロナウイルスの影響が続く中での4月となりました。この間、学校再開に向けて感染防止、学級開きや3月にできなかった学習の補完など様々な準備を進めてきましたが、5月6日まで臨時休業が延長となりました。新しい仲間との学校生活が始まることを楽しみにしていたのに、残念に感じている人が多いことだと思いますが、今はまず生命を守ることを第一に考えながら進んでいくしかありません。一人ひとりが自覚と責任を持って行動することが社会全体の安全につながります。人ごみに行かない。換気の悪い密閉空間を避ける。手洗いや消毒を徹底する。心がけるべきことはたくさんあります。気を緩めずに、一日も早い収束のためにも自覚した行動を心がけ、日々過ごしましょう。

第42回 入学式をおこないました



今年は138名の新入生が入学しました。これから一緒に頑張りましょう。

学校長式辞(要約)

例年よりも早く咲き始めた桜が入学を待ってくれたかのように咲き誇る今日のよき日に、寢屋鉢かづき学園 寢屋川市立第十中学校にご入学された新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける中での入学式とはなりましたが、教職員一同そして在校生も皆さんの入学を心待ちにしていました。

皆さんはそれぞれの小学校で6年間しっかり学び、下級生の模範となる最高学年として巣立ってこられました。今日は中学校生活のスタート、そして義務教育7年目のスタートでもあります。小中一貫教育でつながる、寢屋鉢かづき学園の学びの総仕上げが今日から始まるのです。

中学校での3年間は将来の自分のための種まきの時期です。授業、クラブ活動、様々な行事、そして友人と過ごす時間。それらすべてが将来の自分のための種となります。どの種が芽を出すか、そして大人になってから花を咲かせ、実をつけるかはわかりません。ぜひ、いろいろなことにチャレンジして、小学校でしっかりと育ててきた「自分」という地面にたくさんの種を蒔く3年間にしてほしいと願っています。

新入生の皆さんも今日から「チーム十中」の一員です。一緒にすばらしい第十中学校を創っていきましょう。

令和2年4月7日 寢屋鉢かづき学園 寢屋川市立第十中学校長 森 文子